

平成 28 年 3 月 1 日

星城大学
学長 赤岡 功 殿

動物実験の実施状況に関する検証結果の報告について

貴機関より平成 27 年 4 月 1 日付で依頼のありました、星城大学研究倫理委員会における「動物実験に関わる研究についての倫理審査」として、動物実験の実施状況に関する検証について、提出された資料と訪問調査により検証結果をまとめましたので、別添のとおり報告いたします。

なお、本検証は、文部科学省「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本方針」に従うもので、検証事項については、国立大学法人動物実験施設協議会・公私立大学実験動物施設協議会「動物実験に関する相互検証プログラム」を参考にして実施いたしました。

星城大学研究倫理専門委員会 外部委員
藤田保健衛生大学医療科学部 客員教授
医療法人大医会 日進おりど病院 臨床検査科 部長
山田 敬喜

平成 28 年 3 月 1 日

星城大学

学長 赤岡 功 殿

貴機関における動物実験の実施体制に関して、依頼された自己点検・評価結果報告に対する検証結果を報告いたします。

星城大学研究倫理専門委員会 外部委員
藤田保健衛生大学医療科学部 客員教授
医療法人大医会 日進おりど病院 臨床検査科 部長

山田 敬喜



対象機関：星城大学

申請年月日：平成 27 年 4 月 1 日

訪問調査年月日：平成 28 年 1 月 27 日

調査員：山田敬喜（日進おりど病院）

検証の総評

文部科学省基本指針に則し、医科系学部を有する私立大学として、リハビリテーション学部における医学研究や学生教育に必要な動物実験の管理体制が整備され、適正に動物実験が実施されている。

特に、大学院生を含め動物実験実施者全員に対して、動物実験に関する倫理講習会を義務づけている点、動物実験施設の関係者による教育訓練や技術的支援、さらに動物慰霊碑の建立と動物慰霊祭の挙行など、熱心な対応が随所に見られ、現状においては高く評価できる。

しかしながら、小規模施設の実験動物飼養保管基準は、諸事情により中央の実験動物飼養保管施設のレベルとは必ずしも一致していない点も多く、中長期的な視点での施設の整備、規約の充実等については、今後検討する余地が十分にある。

検証結果

I. 規定及び体制等の整備状況

1. 機関内規定

基本指針に適合する機関内規定が定められている。

2. 動物実験委員会

基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。

3. 動物実験の実施体制

基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。

4. 安全管理を要する動物実験の実施体制

現時点で該当する動物実験の実施体制が定められており、遺伝子組み替え動物実験、病原体の感染実験、有害化学物質の投与実験などに該当する動物実験は行なわれていないが、今後にも向け実施体制を検討すべきである。

5. 実験動物の飼養保管の体制

基本指針や実験動物飼養保管基準にほぼ適合し、概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。

多くの小規模施設の管理体制は、整備後、間もないことから、引き続き運用上の問題点を点検し、更なる改善につなげることを期待する。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

基本指針に適合する動物実験委員会が設置され、適正に機能している。

2. 動物実験の実施状況

基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。

実験のための飼養保管施設から研究室への動物の搬出・入や研究室内における一時保管等の取り扱い規定の整備を行うべきである。

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

安全管理上、問題となる事例は現時点での審査対象実験では認められず、適正に実施されている。しかしながら、今後における多岐にわたる安全管理を要する動物実験に対し、規定ならびに設備等の整備を行うべきである。

4. 実験動物の飼養保管状況

基本指針や実験動物飼養保管基準にほぼ適合し、概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。

飼養保管の手順等もマニュアル等で具体的に定められている。

動物の健康管理や施設の衛生管理も適正に行われているが、より充実させるべき余地がある。

5. 施設等の維持管理状況

基本指針や実験動物飼養保管基準にほぼ適合し、概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。

施設への入退出記録をはじめ、空調や点灯消灯等に関わる設備等最小限度の整備はなされているが、中長期的な視点でより充実した施設整備にむけ検討する余地がある。

6. 教育訓練の実施状況

基本指針や実験動物飼養保管基準にほぼ適合し、概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。

一般的な研究倫理審査を含め、学部学生の卒業研究における動物実験への訓練等について明確に示されていない。

7. 自己点検・評価、情報公開

基本方針に適合し、適正に機能している。

本年度よりホームページ上で、本検証結果について情報公開することが決定されている。